

上津屋橋（流れ橋）工事通信

第2号

平成27年12月

京都府山城北土木事務所
道路計画室 0774-62-1731



先月始めた上津屋橋（流れ橋）の復旧工事ですが、材料を組み立てるためのヤードを作り、11月末からは、現地に残っていた元の橋脚の解体を行いました。撤去・解体が進んで、少しずつ景色が寂しくなっていますが、今月末には新しい橋脚の組立を始める予定としています。これからは、少しずつ元の風景に戻っていくことになります。復旧工事が順調に進み、早く皆さんに渡っていただけるよう、がんばっています。

上津屋橋 工事見学会のお知らせ！！



全国的にも大変珍しい、上津屋橋の復旧工事を、たくさんの人に知って欲しいので、「工事見学会」を実施します。

見学会では、流れ橋の組立方法や新しく工夫した点など、実際の工事現場で皆さんにお伝えします。復旧する流れ橋の工事を是非間近で見て下さい。

1 日 時 平成28年2月6日(土)
10:00~11:30 と
13:00~14:30 の2回



2 場 所 やわた流れ橋交流四季彩館～現地
詳しくは裏面の「流れ橋（上津屋橋）の工事現場見学会」をご覧ください。



募集人数が多数の場合は
抽選となります。



以前の流れ橋の橋板、今回の工事でも使います



現在の流れ橋の状況
(12月7日)

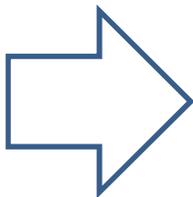
橋脚を解体した流れ橋、杭だけになりました。

みんなから愛されている流れ橋の復旧に取り組んでいます。

流れ橋(上津屋橋)の工事現場見学会



平成26年8月9日の台風11号による被災状況



復旧のイメージ

八幡城陽線上津屋橋は、京都府南部を流れる一級河川木津川に架けられた木造橋で、梅雨や台風等の豪雨により川の水位が上ると、橋板や橋桁が流れ出す独特の構造から、通称「流れ橋」と呼ばれています。

本橋は、昨年8月の台風11号により被災・流出しましたが、近年、度々被災・流出することから、復旧に先立ち、上津屋橋(流れ橋)あり方検討委員会を設置し、今後のあり方や復旧方法について、幅広い意見を聴取しながら、検討を行いました。

同委員会で検討した被災・流出頻度を改善する構造で復旧を進めている工事を皆様に見学頂ける「工事現場見学会」を下記日時に行います。ぜひ、ご参加ください。

○日時:平成28年2月6日(土) (荒天中止)

【午前の部 10:00~11:30 午後の部 13:00~14:30】

○集合場所・時刻:やわた流れ橋交流プラザ四季彩館

【午前の部 10:00 午後の部 13:00】

○内容:①工事概要説明(やわた流れ橋交流プラザ四季彩館)

【午前の部 10:00~ 午後の部 13:00~】

②流れ橋の工事見学(現地)

【午前の部 10:50~ 午後の部 13:50~】

○募集人数:午前の部 約50名、午後の部 約50名(多数の場合は抽選で決定)

○申込方法

参加をご希望の方は、「参加者全員の氏名」、「代表者の住所・〒番号・電話番号」、「午前または午後」、「来場手段」を記載の上、ハガキまたはFAXにてお申し込みください。

(詳しくはホームページ: http://www.pref.kyoto.jp/yamashiro/kensetu/20160206nagare-bashi_kouji-genba-kengaku-kai.html をご覧ください。)

なお、参加者多数の場合もございますので、参加決定の通知を後日代表者に送付させていただきます。(1回の申込で3名まで申込可能)

■申込先

・〒610-0331 京都府京田辺市田辺明田1

京都府山城北土木事務所企画調整室

・TEL 0774-62-0547 FAX 0774-65-2649(FAXでお申し込みの方は申込用紙をお願いします。)

※申込受付期間:平成27年12月22日(火)まで。応募者多数の場合は抽選を行います。当選者の発表は、通知書の発送をもって代えさせていただきます。

※足場の悪い箇所もございますので、歩きやすい靴でご参加ください。

小雨の場合は雨傘を用意願います。

また、小学生以下のお子様は、保護者同伴でお申し込みください。

参加無料